

輝け笑顔！深まれ絆！行くぞ道川！」 ドリームプラン

～高齢者の知恵でつながる地域の絆～

益田市道川公民館

1 道川地区の概要

道川地区は、島根県の西南端、西中国山地に位置し、「表匹見峡」「奥匹見峡」といった景勝地を有し、四季折々の風情を楽しむことが出来る。

6集落が形成する地区の中心を益田市と広島県を結ぶ国道191号線が通り、平成18年に「道の駅 匹見峡」が開設されている。

隣接する産直市「出合いの里」や道路向いに構える「旧割元庄屋 美濃地屋敷」は地域の歴史、文化をとおして地域内外の交流の場となっている。

平均標高500M、総面積の9割を山林が占め、県内でも有数の豪雪地帯である。

現在の人口は128人、世帯数は66世帯、高齢化率は55.9%、益田市内の中でも最も人口が少なく、高齢化率も高い地域である。

平成29年3月、道川小学校が閉校した。

これまで、地域では、全世帯が小学校のPTA会員となり、地域の子どもたちを支えてきた。

2 事業の趣旨

小学校の閉校により、地域の人たちが集まる機会が減り、地域の繋がりが弱まっていくことが懸念された。

そこで、小学校を拠点に行われてきた行事に、新たに防災活動を取り入れ、子どもから高齢者まで、多世代が集い、ともに学び合う機会を作り、地域の絆を強めていくことを目指した。

また、昭和38年の豪雪による、長期間の孤立状態を経験した人も高齢になり、地

区の若い人たちに、そうした記憶を伝えていくことも必要だと考えた。

3 具体的な取組内容

今回の事業は、「道川地域づくりの会、道川自治会、消防団、民生委員、道川地区青少年健全育成協議会、道川健康づくりの会」など地域内の諸団体と連携し、必要な情報を共有しながら行った。

また、小学校が大きく関わっていた運動会や親睦交流会に「防災」という新たな視点を取り入れて、住民の参加を呼びかけた。

(1) 高齢者からの聞き取り

普段出にくい高齢の方も参加できるよう集落に出向いて行う、お出かけ講座や健康教室の場を利用して、過去の災害で孤立した時の様子や体験などの話を聞かせてもらった。冬場の暮らしの知恵（保存食など）が沢山詰まっていた。

(2) 「これまでの事業」を生かした取組

ア 地区民運動会で防災意識の醸成
多くの地域住民が集まる運動会で防災意識を高めるために、防災クイズを行い、非常食の試食もした。



(防災クイズの様子)

イ 夏の寺子屋

小中学生が、高齢者の方から、かまどを使っての炊き出しの仕方や縄のない方を教わった。

ウ 親睦交流会

一年間かけて行ってきた防災活動を報告するとともに、高齢者から過去の災害の体験を語ってもらった。

また、他地区の活動を学ぶために講演会を行った。

(3) 地域の各種団体と連携した取組

地域を担っていく若い世代が中心となっている地域自治組織「道川地域づくりの会」の企画委員会と連携し次のような活動を行った。

ア 緊急情報キット作成

緊急時に必要な情報を取りまとめた台帳を作成。その中の必要な情報を緊急情報キットとして各戸配布し、家庭の冷蔵庫に入れてもらった。今後は、年1回、台帳に変更があるか確認していく。

イ 避難訓練と避難所体験の実施

地区で初めての避難訓練と避難所体験を行った。全戸に避難を呼びかける放送を流し、旧道川小学校の体育館に避難した。集まった人は、それぞれ自分ができることを考えて、炊き出し訓練や段ボールベットの試作を行った。



(炊き出しの様子)

ウ 防災マップ作り

消防団が中心となって、各集落に出向き、過去の災害について聞き取りを行い、危険箇所を地図上に記録した。今後、集めた情報をGISに整理する。

エ 広報活動

地域で行っている防災活動をパネルで紹介。多くの方が集まる場所やイベントの際に設置し、防災意識を高めるための啓発活動を行った。

4 評価と成果

- ・この事業を行うことで、関係機関との連携を強化することが出来た。
- ・災害発生時の避難の際に必要な助け合いの仕組みを作ることが出来た。
- ・子どもから高齢者まで、世代を超えて、道川で共に暮らしていくことの大切さ、一人ひとりが役割を持つことにより地域の一人としての自覚を再確認できた。
- ・地域住民の繋がり的重要性を再確認し、改めて絆を強めることができた。
- ・自分たちの地域に何が必要か、一人ひとりが、自分の事として考え、積極的な参加に繋がった。

5 今後の課題と見通し

今回の事業を通して、育むことが出来た自分たちの地域を守って行こうという気持ちの高まりを維持することが必要だと考える。今後も、みんなで集まり、話す場を作り、地域の一体感を高めていきたい。

これからも、公民館としては、各種団体と連携した取組みを行い、住民同士の繋がりを更に高めていきたい。

(文責：公民館主事 青木仁美)